

ナナミちゃんの農事通信

山梨県北杜市明野町で「雨と風と太陽と」
「土と人情」に囲まれた。ナナミ
おばさんの「私、土の子」奮闘記



「お願いダイヤモンドにして」エー

1 トトの小屋作り!! 28カ月

トトの夢だった拠点作り「赤松林の小屋」のお話です。電柱を構造物に基礎は無し掘建て小屋作り「延べ床8.5坪ロフト含む」でした。棟木の重さに力から文句が出ましたが、「夫婦で四倍力」で娘も手伝い家族だけで完成させました。「協力ありがとう」

屋根張りで転落、床張りで踏み抜き。なまじ高所作業が得意で足場の材料費を惜しんだために付けが回りました。プロは足場や養生をしっかりとやりますよネ。

水は雨水を300ℓタンクに貯め、風呂の残り湯を洗濯機に入れるポンプを使って蛇口へ。明かりはコールマンのガソリンランタン、カセットコンロなどなどキャンプの延長で工夫するのが楽しくて、気分はトムソーヤの冒険か十五少年漂流記



・イエイ3kgの種芋で30kgジャガイモ採れた。私はアンデス娘ダウソン
・屋根から転落アー痛そう。背中を打って呼吸困難に、シップと氷枕を背負って3日会社を休んだ。でも、ショックだった写真の頭の薄さグス



・ミヨ!!松林に現れたグリラ夫婦 マイナス8度の寒さに耐えられず。電柱と赤松で山小屋作りに夫婦だけで柱を立て、棟木を揚げた触れ合う手の温もりアー。ではなく重たすぎると抗議をされた思い出。



・道路沿いに開墾した畑が少し。今も野菜畑に屋根が張れた。まだ霜枯れ



・細い赤松は小屋の口グ壁に使用「赤松は休眠中の冬に伐採、早く皮むきしないと松食い虫が穴をあける」
・建坪5坪の母屋に急遽1坪の玄関部を増築、この頃は「俺って天才か」と楽しくて充実していた。気力・体力チョットの知力

2 「これ、くださーい」!!

知人から壊す家を紹介してもらい解体屋さんが入る前に窓やドア、照明器具、蛇口など小屋作りに必要なものを取り外し、玄関ドア用に勝手にロドアを取り付けたり、取り外しに慣れると取り付けも上手になり、作業の段取りもスムーズで流しの取り付けからステンレス工事や薪ストーブの煙突工事と自己流で手作りしました。



テント生活で小屋作り 好きな事なら何でも出来る



一振り入魂 割れて飛んだ!! 薪割りは気合ダー
カカよ貴女はスゴイだからなんとか完成した。感謝・感謝



薪ストーブも入って小屋完成!!!
アー満州の母??痛いくらい寒いホント

目次

「お願いダイヤモンドにして」エー	1
1 トトの小屋作り!!	1
28カ月	
2 「これ、くださーい」!	1
3 畑の花形!!	2
「いま、光っています」	
4 お味は「どお」?	2
「どおなのヨ!!!」	
5 耳を澄ませば「秋の音信」	2
目を凝らせば「モロヘイヤに毛?」	

ハイライト

・終戦直後の物の無い時代を過ごし、欲しいものは自分で作る。作れなければ借りるか我慢をする。

肥後の上なんていう小刀一つで竹鉄砲や竹とんぼ作り。鉛筆を削ったり、オニギリと小刀を持って友達と秘密基地作りで日が暮れるまで遊んだり、そんなことで物づくりが身につく好きになり、土地をみつけて小屋作りは少年時代の夢がまだ覚めていないのでしょうか。

小屋作りでは、つくづく学生時代に勉強をしておくものだと思います。屋根勾配では三角関数??エート面積は??大工さんはエライ。

でナンダ「ダイヤモンドに目」が眩まずに・・・は

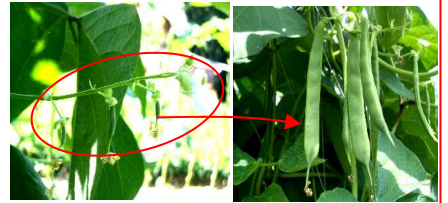
3 畑の花形「いま、光っています」



・小豆の花、小指の先ぐらいの小さな花です。豆はササゲと似ていますが、ササゲはつる性でインゲンに似て、小豆は黒豆のような葉です。

薄紫色のササゲの花、シジミ蝶のよう。撮影7月中旬。豆の収穫中

・名前がはつきりしないパンドン豆です。左の写真で右先端が花、横枝に小さい豆が三つ花柄が付いたままで



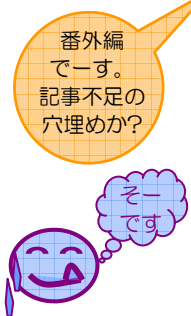
す。左側の写真が少し大きくなった状態、インゲンと同じ種類のように、モロッコインゲンとサヤの形も似ています。サヤごと食べられますが煮豆が大好き。待ち遠しい。



・黒いスイカ発見。ゴーヤの棚にスイカの苗を植えたら、小さいうちは普通の縦じまスイカ。これが大きくなるにつれ縦じまも消え黒々と、ゴーヤとの差別化で進化したか??



・黒色ビニールの穴あきマルチシートへホウレン草の種蒔きとブロッコリー苗植えをしました。野菜への土ハネ防止と雑草除け。冬に備え太陽光を吸して地熱を上げ、野菜の生育に欠かせません。



・畑の用水路沿いの櫓の木にドングリが。秋になると木自身がこの状態で枝を切り離し、木の葉とドングリが風に舞う畑一面に「困った物、だけど好きな秋の風景」

4 味は「どお」? 「どおなのヨ」!!

「母さんの写真使い回しじゃない。新しく撮ったら」で娘に言われました。「年取らなくていいジャン・・・」では、冷えておいしい「ナナミちゃんの簡単クッキング」!!!

①写真「茄子とモロッコインゲンの煮びたし」

・モロッコインゲン(インゲンでも)は食べやすい大きさに下茹でしておき、茄子は乱切り素揚げして冷まし、モロッコインゲンと合わせ砂糖・醤油・だし汁で煮込む。

②写真「豚肉にエリンギ・きゅうり・トマトの酢の物」

・豚肉はシャブシャブ用を片栗粉をまぶし湯通して冷ます。キュウリは皮付きをピーラーでスライス、トマトは薄切りにして皿にしく。この上に豚肉、エリンギ、キュウリをのせ、中華風のドレッシングをかけて。キュウリがしんなりすれば

食べごろ。「ナナミちゃんドレッシング」にラー油で中華風にしてグー。



①写真 ご飯の友にグー、野菜が食べやすい



②写真 つると豚肉しんなりキュウリ・トマトの酸味もおいしいヨ

5 耳を澄ませば「秋の音信」 目を凝らせば「モロヘイヤに毛?」

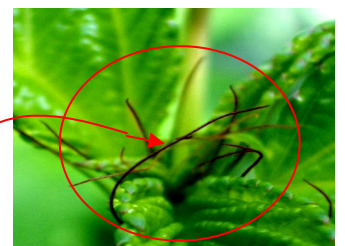
音信=「おとすれ」と読みますが、パソコンでは出ません。「秋の音便り」のほうが良かったかな。

明野ではミンミンゼミの声にまじって、遠くから昼花火の音のように雀おどしの音が聞こえてきます。お米の刈入れも近く今年は九月中頃からでしょうか。私の雀おどしの記憶は小学生時代に孟宗竹を使ったカーバイト砲でしたが、今はプロパンガスを使って自動操作で鳴っており、井上揚水の「少年時代」の一節が思い浮かび「どうも古いな」と苦笑してしまいました。畑では、モロヘイヤの茎が赤みを帯びて毛が生え始め、収穫も終わりに近いです「モロヘイヤ?まずいな」。今、畑で赤いものといえば赤ピーマン、グリーンピーマンを30日間ぐらい収穫しないで完熟させたものです。

赤とんぼも色づいて、年一回一組の結婚式も8月27日の午後ヒマワリ畑で行われ、感激のドラマがあったようです。



この後に花が咲き実を付ける



赤とんぼも秋の深まりと共に赤味が強くなります。

丸いのはミニトマト、緑はシシトウです



赤にはエネルギー!! 信じる者は救われる。